

この資料は別売のマップソース(日本地形図等)を本製品に転送する場合に使用するものです。マップソースの転送をされない方は必要ございません。



地図転送虎の巻

2004/04/01

株式会社いいよねっと

ここでは地図データ(マップソース)を日本版GPSへ格納するまでの操作を簡単に紹介します。

大まかな流れは以下のようになります。

- ステップ 1 マップソースのパソコンへのインストール
- ステップ 2 ロック解除コードの取得
- ステップ 3 マップソースへロック解除コードを追加
- ステップ 4 機器の接続と準備
- ステップ 5 地図データの転送

それでは各ステップごとに詳しく説明していきましょう。

ステップ 1 マップソースのパソコンへのインストール

マップソース(地図ソフト)の箱に入っている以下の「ロック解除証書」をご用意ください

ロック解除証書は3つ折りになっておりますので、これを開きますとマップソースのインストール方法が書かれています。

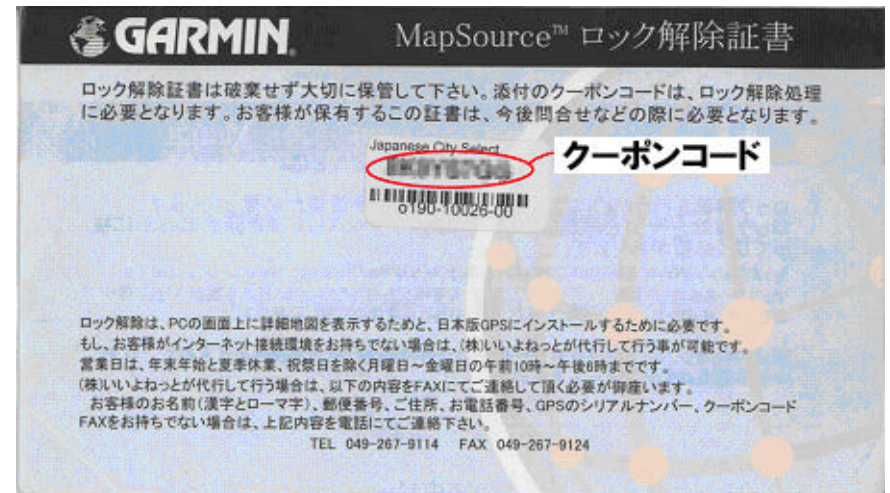
セットアップタイプはフルインストールがお勧めです。

ステップ 2 ロック解除コードの取得

注意

ここでは、初めてマップソースのロック解除を行う場合を例に説明しています。登録済みのお客様は「3.新規/登録済み別にクーポンコードを入力します」にて「登録済みのお客様」欄へ入力願います。

1. 各マップソースに同梱されている「ロック解除証書」をご用意ください。



ロック解除証書に貼られたシールに英数字8桁の「クーポン・コード」が印字されています。マップソースの英語表記名とバーコードの間、上図、丸印の中が「クーポン・コード」です。
0190-10026-00 はクーポンコードではありません)
マップソースの英語表記名には、上図の Japanese City Select (日本詳細地図)の他に、

- ・Japanese Topo (日本地形図)
 - ・Japanese Metro Guide (日本道路地図)
 - ・Blue Chart (日本航海参考図)
- などがあります。

2. インターネット経由でロック解除用サイトへ接続します

ロック解除証書裏面 に記載されている通り、ロック解除用サイト
(<http://www.garmin.com.tw/japan>)へ接続します。

1. MapSource (マップソース)CD のロック解除

- ・「言語種別」を「Japan」であることを確認し「Unlock」ボタンをクリックし次のステップへ。

ステップ 1/7 クーポンコードの入力

- ・「新しいお客さま」内の「クーポン・コード」入力欄へ上記ロック解除証書に印字されている8桁の「クーポン・コード」を半角で入力してください。
画面内のロック解除証書はUS版のため実際のものとは異なります。
- ・「Step2>>」ボタンをクリックし次のステップへ。

ステップ 2/7 入力内容の確認

- ・8桁の「クーポン・コード」とマップソース商品名が正しいか、再度ご確認ください。
- ・次回の追加登録のために「お客様コード」をお控えください。
- ・「新しいお客様」をクリックし次のステップへ。

ステップ 3/7 シリアルナンバー (S/N)の入力

- ・GPS本体に貼られているシールから「シリアルナンバー」をご確認ください。
 - eTrex系の場合は電池を外していただき、電池ボックス内側左面に貼られているシールに8桁の数字が記載されており、これが「シリアルナンバー」となります。
 - GPSV は PC 接続用コネクタ横に貼られているシールに記載されている8桁の数字が「シリアルナンバー」です。
 - GPSmsp76 は裏面右下に貼られているシールに記載されている8桁の数字が「シリアルナンバー」です。
- ・画面の「シリアルナンバー」入力欄に8桁の半角大文字で**正確**に入力してください。
- ・「Step 4 >>」をクリックし次のステップへ。

ステップ 4/7 地域選択

- ・地域選択欄の右端をクリックし地域 (リージョン) を選択します。
 - 選択肢は最初に表示されている「Select Region」以外には1つしかありませんので、それ (ここでは「Japan All Region」又は「Japan Blue Chart」) を選択します。
- ・「Step 5」をクリックし次のステップへ。

ステップ 5/7 入力内容の確認

- ・今までの入力内容が表示されますので再度ご確認ください。
- ・内容に問題が無ければ「Step 6」をクリックし次のステップへ。

ステップ 6/7 お客様情報の入力

- ・お名前、電話番号、メールアドレス等、画面に表示された項目に従い情報を入力してください。
- ・すべての入力項目をご確認の上「Step 7 >>」をクリックしてください。

注意！！！！

「Step 7 >>」をクリックした時点で表示されているシリアルナンバーの機種以外ではこのマップソースはご使用できなくなります。

必ず内容をご確認の上クリックして下さい。「ロック解除コード」の再発行はいかなる場合も承ることが出来ませんので入力内容を再度ご確認ください。

ステップ 7/7 ロック解除コードの発行

- ・25桁の「ロック解除コード」が表示されると同時に、前画面で入力したメールアドレスに同じコードが記載されたメールが届きます。
- ・画面に表示されている25桁のロック解除コードをロック解除証書に転記し、大切に保管して下さい。
- ・まれにガーミンサイトの混雑により「ロック解除コード」の発行がエラーとなる場合がございます。この場合は暫く時間をおいて頂きリトライをして下さいますようお願いいたします。

ステップ 3 マップソースへロック解除コードを追加

ロック解除コードの追加

- ・パソコンにてマップソースを起動します。
- ・「ツール」 「ロック解除コード」にて「追加」ボタンを押します。新規ロック解除コード...の欄に上記で取得した25桁のロック解除コードを入力し、OKを押します。
- ・解除済みマップソース一覧に今回の登録結果が追加されているはずですが。

ステップ 4 機器の接続と準備

各種ケーブルの接続

- ・ GPS 本体付属のシリアルケーブルを GPS に接続して下さい。eTrex 系は背面上部から下に向かってスライドさせる形になります。
- ・ パソコン側コネクタ (D-SUB 9ピン) を接続して下さい。
 - ご使用のパソコンにシリアルポート (RS-232C) が装備されていない場合は USB to シリアルコンバータ弊社お取扱いがございます) が必要になります。
 - USB to シリアルコンバータをお使いの場合は事前にドライバのインストールをお済ませ下さい。
- ・ GPS 本体の電源を入れて下さい。
 - GPS の負荷を下げるため、「衛星状態」 オプションメニュー「GPS オフ」にて 衛星測位を停止します。

ステップ 5 地図データの転送

事前準備

地図データの転送には直接関係ありませんが、必要な方は今後の為にマップソースの設定を変えておきましょう。

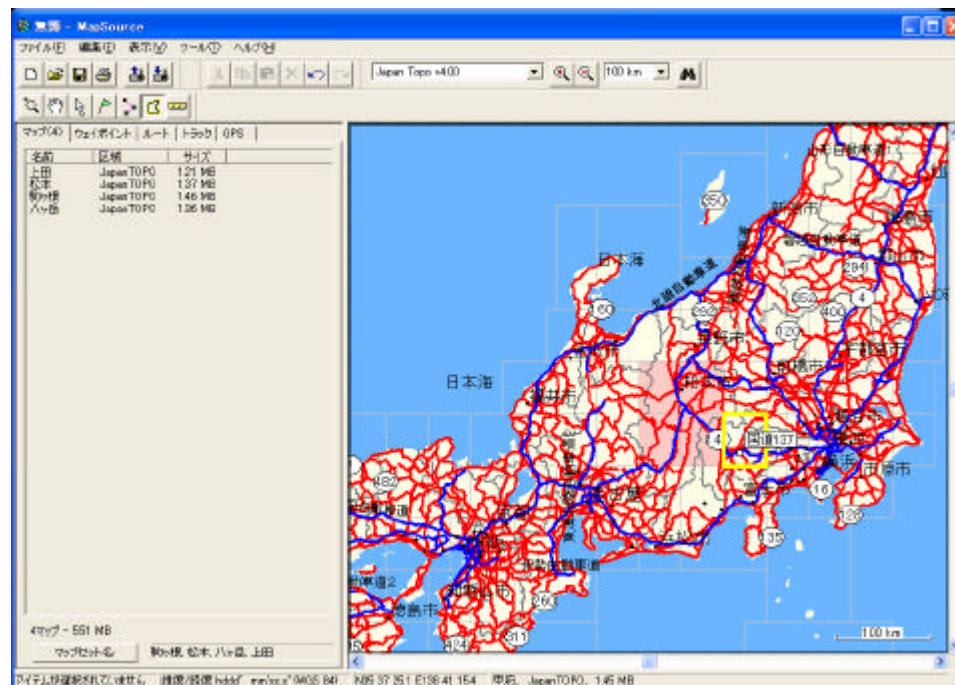
まず、パソコン側でマップソースを起動します。

- ・ 単位の変更
 - 出荷時には縮尺や距離などがマイル表示になっておりますので、これを km や m に変更します。
 - 「編集」 「環境設定」 「ユニット」にて、「距離と速度」「高度/標高」「深度」を「メートル法」等にします。

範囲の選択

- ・ 縮尺を 100km 程度にすると日本列島が判別できる程度の大きさになります、ここにグレーのマス (グリッド) が 180 程に分割され表示されているのが確認できるはずですが、(グレーのマスが表示されていない場合はロック解除が正常に行われていません)
- ・ このグレーのマスが GPS ヘデータ転送する際の「単位」となります。
- ・ ウィンドウ内左手にある 5種類のタブから「マップ」を選びます。
- ・ 「ツール」 「マップ」 を選択し、マップツールモードにします。
- ・ この状態でウィンドウ内右手の地図上にポインタを動かすと、ポインタに重なっているマスが黄色い枠で表示されます。
 - ・ 転送したい地域 (マス目) 上にポインタを合わせ、クリック (選択) をします。

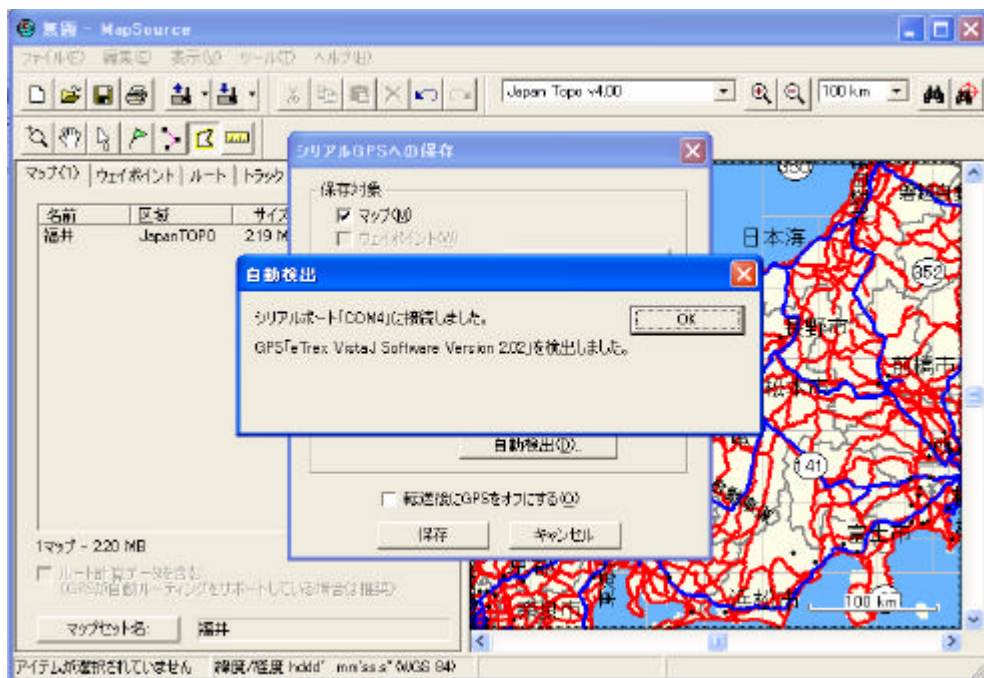
- ・ 選択された地域がピンク色になり、マップタブ内には選択地域の名称とデータ量が表示されます。
- ・ ウィンドウ内左下には現在選択している地域 (マス目) の数と合計の容量が表示されます。
- ・ お使いの GPS 本体に搭載されているメモリ範囲内 (eTrex や GPSmap76 は 16MB、GPSV は 38MB) に収まるように選択をしてください。



- ・ 転送したい地域 (マス目) 上にポインタを合わせ、クリック (選択) をします。
- ・ 複数の地域 (マス目) を選択する場合は上の操作を繰り返してください。
- ・ 選択された地域がピンク色になり、マップタブ内には選択地域の名称とデータ量が表示されます。
- ・ ウィンドウ内左下には現在選択している地域 (マス目) の数と合計の容量が表示されます。
- ・ お使いの GPS 本体に搭載されているメモリ範囲内 (eTrex や GPSmap76 は 16MB、GPSV は 38MB) に収まるように選択をしてください。

地図の転送

- ・「ファイル」メニューの「デバイスへの保存」(又は「ファイル」メニューの「場所を指定して保存」)「シリアル GPS」にて「デバイスへの保存」(又は「シリアル GPS への保存」)ウィンドウが表示されますので、「自動検出」ボタンを押します。



- ・「GPS を検索しています」のメッセージ表示後、「シリアルポート「COMn」に接続しました。」が表示されます。
(このメッセージが表示されない場合は、パソコン側に問題が有ると思われます。)
- ・「保存対象」の「マップ」にチェックが入っている事を確認の上、「保存」ボタンを押してください。
- ・「保存」ボタンを押しますと GPS ご購入後初めての場合に「消去しようとしているマップデータは、Garmin によって事前にプログラミングされたものです。」というメッセージが表示されますので、「OK」で転送を開始して下さい。これにより、GPS 本体側のデータが消去される事は一切ありません。
- ・GPS 本体に転送中の旨メッセージが表示され、データの転送には 15MB 程度で約 40分ほど掛かります。

よくある質問

Q. マップソース(日本地形図)をインストールしたのにパソコンで等高線が表示されません。

A. 理由 1 :ロック解除処理が完了しませんと表示されません

理由 2 :マップソースの設定を確認して下さい。

- ・「編集」メニューの「環境設定」タブ「マップの詳細」を「高」にしてください
- ・「表示」メニューの「GPS マップの詳細」にチェックを入れて下さい

Q. すでに転送したデータに別の地域を追加したいのですが？

A. 追加は出来ません。

毎回、ご使用になる地域全てを選択して転送して下さい。

Q. 転送したデータをクリアしたいのですが？

A. 次回の転送操作時に、自動的にデータのクリアが行われますので必要ありません。

Q. 日本地形図をGPS に転送したのに等高線が表示されません

A. 以下の設定をご確認下さい。

- ・「地図」メニューの「オプションメニュー」の「地図設定」メニューの「ページ設定」メニューの「詳細度」の設定が「標準」以下になっていると等高線が表示されません。

お問合せ

- インターネットから。。。
「ご購入後の技術的なお問合せ」
http://www.iiconet.jp/gps_query.htm
- お電話から。。。
049-267-9114 (10:00am ? 5:30pm)